

第28回理事会・第15回評議員会報告

(財)おかやま環境ネットワーク

日時：2006年2月11日(土) 10:00～12:10

出席：理事会 = 16名(内委任6) 監事：2名 議長：青山、議事録署名人：青・太田
：評議員会 = 16名(内委任4) 監事：2名 議長：吉永、議事録署名人：前場・秋山

〔報告・承認事項〕

1. 06年1月末の会費納入状況・決算報告がありました。

会員数は259名(個人90、団体37、法人132)で、前年同期よりも4会員多くなっています。2004年度末会員数にあと4会員となっており、年度末には前年度の会員数を上回る見込みです。1月までの収支は1万円の黒字で、予算よりも160万円上回っています。

2. 事業や部会活動などの報告がありました。

環境シンポジウム実行委員会の報告がありました。環境シンポジウムで浮かび上がってきた個別テーマごとにミニシンポジウムの開催を考えており、今後の実行委員会で具体化します。

企業環境塾の全6講座が終了し、20名の受講生が修了となりました。3月15日に活動発表大会を開催します。

2006年版のエコライフカレンダーが完成し約450部の普及ができました。2006年の環境家計簿の登録者は280名となっています(内、新規登録者85名)。

2006年度の維持会員総会は、6月10日(土)10時～12時に開催します。会場はオルガ5F会議室スカレットかゆうあいセンター会議室を予定しています。

調査研究グループの中間報告会が12月10日に開催されました。維持会員総会をめぐり報告書を作成します。

部会代表者会議が開催され、この間の部会活動の交流や今後の部会運営などについて論議を行ないました。理事会として環境フォーラムの位置づけや部会運営についての考え方をまとめるよう要請があり、総合政策検討会などで検討し、維持会員総会までには整理することになりました。

活動支援費結果報告、後援事業実施報告がありました。

〔協議・決定事項〕

- 2006年度(第8回)団体助成の申請状況及び審査検討会での検討結果が提案されました。22団体から約370万円の申請がありましたが、16団体に150万円の助成をすることになりました。なお、2005年度の助成活動報告会は、5月27日(土)13:00～16:00にオルガ5F会議室で開催します。
- 講座部会を受けて2006年度の講座のすすめ方が提案されました。リーダー養成講座は、「環境基礎講座(仮称)」と位置づけを変更して実施することなどが確認されました。
- 2005年度の事業報告と2006年度の事業計画・予算が提案され、確認されました。
- 県が構想している「循環型情報・学習プラザ(仮称)」の意見交換会の状況が報告されました。今後の意見交換会での話し合いを受けて、おかやま環境ネットワークとしての対応を決めることになりました。
- 2006年度のアースデー企画が提案され、確認されました。4月22日(土)に牛窓海岸を中心に「地引網」「燻製作り」「講演会」などを実施します。
- 中国四国地方環境事務所より、瀬戸内海海ごみ検討会への参加要請があり、参加することになりました。
- 瀬戸内海国立公園「金甲山・貝殻山・高島」指定50周年記念事業の後援をすることになりました。
- 2006年度の理事会・評議員会・維持会員総会の日程が確認された。

次回理事会・評議員会 4月15日(土)10:00～12:00、オルガ5F会議室スカレット